

庄原市の電源立地地域対策交付金は 西城保育所維持運営事業に活用されています！

庄原市では、地域における福祉サービスのため、平成 18 年度から庄原市立西城保育所の保育士人件費の一部に交付金を活用しています。

「電源立地地域対策交付金」って何？

この交付金は、発電用施設の周辺地域での公共施設の整備等を行い、地域住民の福祉の向上をはかり、発電用施設の設置と運転をスムーズに行うことを目的に交付されます。



森原発電所

「発電施設」ってどこにあるの？交付金はいくらなの？

庄原市には、市内の 4 地域に対象となる水力発電施設があり、年間 900 万円の交付を受けています。



落合発電所

発電所	地域	稼動開始年度	交付対象期間	年交付額
落合発電所	西城地域	昭和 38 年度	昭和 56 年度～平成 32 年度	900 万円
川西発電所	東城地域	大正 4 年度	昭和 56 年度～平成 32 年度	
森原発電所	口和地域	昭和 27 年度	昭和 56 年度～平成 32 年度	
神野瀬発電所	高野地域	昭和 19 年度	昭和 56 年度～平成 32 年度	

なお、東城地域では、平成 18 年 6 月 30 日から「新帝釈川発電施設」が稼動しており、交付金を受けるのは 15 年後の平成 33 年度からとなります。西城地域の法京寺少水力発電所は、庄原市(旧西城町)と JA が出資して建設したもので、交付金の対象となりません。

神野瀬発電所

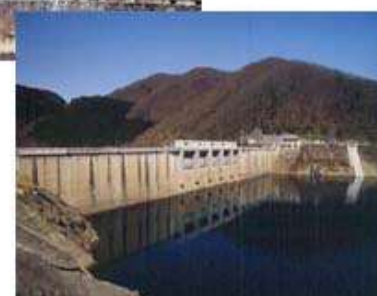


これまでも交付金はあったの？

庄原市をはじめとする県内にある大半の施設は、昭和 56 年以前に建設され、平成 22 年度で最大交付期間とされている 30 年を迎え、交付金措置が終了することから、市は国に対して制度延長の要望を行い、平成 22 年 12 月に 10 年間の制度延長が決定しました。それに伴い、交付金額などの見直しも行われています。



川西発電所



問合せ先 庄原市役所 総務部 行政管理課 行政管理係 (電話) 0824-73-1112